

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2, 3	これまでの地域との関わりを基に、地域の施設としての役割を持ち、周辺地域の災害時の一時避難場所としての協力や、認知症への相談を受け付ける等、地域へ貢献し、今以上に密接に関わりを持っていきたい	近隣の方とお付き合いを大事にし、利用者と住民が共に支え合える関係を築く	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に関わる機会を意識的に設ける ・町内行事へ積極的に参加する ・ホームの行事への参加を促し、交流を深める ・ホーム内の避難訓練への参加を促す ・町内の避難訓練への参加 ・認知症高齢者への相談窓口となるよう努める 	12か月
2	35	職員全員が火災等の災害時に、安全かつスムーズに避難できるよう訓練していく	利用者個々の誘導法や技術を身に付け、非常時に、安全かつスムーズに避難誘導ができるように備える	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回以上の訓練の実施 ・訓練後の振り返りと検証 ・個別の誘導法の検討 ・近隣住民の避難訓練への参加・協力 ・地域の協力体制を築いていく ・消防署から助言をいただき、訓練に取り入れる 	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。